

お天気解説

アキラのズバッと

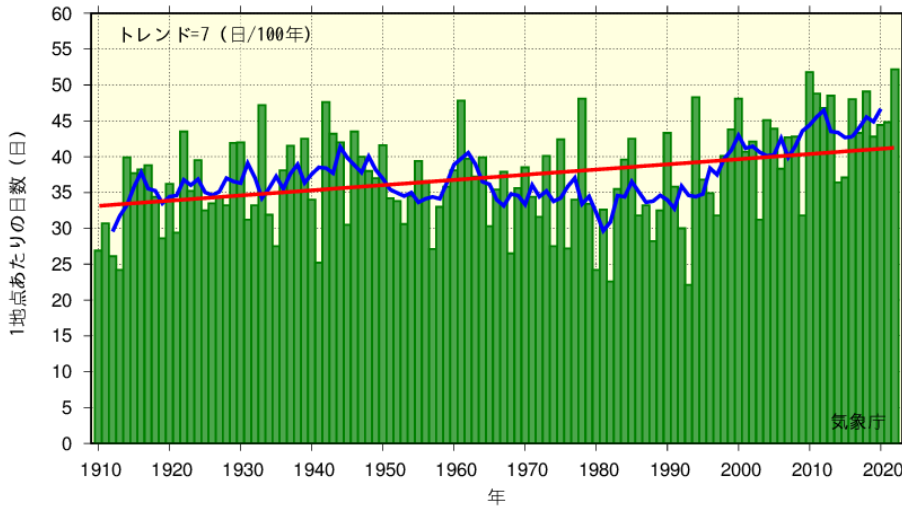
暑い日は昔と比べて多くなっている？

令和5年7月28日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

この7月、東京都心の猛暑日は最多記録を更新しました。江戸川区においても暑い日が続いています。最高気温を18日に36.1℃、26日に35.8℃と、7月の観測史上それぞれ第5位、6位を記録しました。この厳しい暑さは東日本だけでなく、全国的に高い状況が続いています。一方、7月に入ってからの降水量は35mmと平年の3割程度です。

【全国13地点平均】日最高気温30℃以上の年間日数（真夏日）



図： 全国の日最高気温 30℃以上（真夏日）の年間日数の経年変化（1910～2022年）
（気象庁HPより）

さて、気象庁は、都市化の影響が比較的小さく、長期間の観測が行われている13地点を全国から選り出し、気温や降水量などの経年変化を調べています。左のグラフは、これら地点の真夏日（最高気温が30℃以上になった日）の年ごとの日数です。暑い日は昔と比べて多くなっているのがわかります。

週末のお天気		2023年07月28日11時 気象庁 発表		
日付	今日 28日(金)	明日 29日(土)	明後日 30日(日)	
東京地方	晴 ☀️	晴 ☀️	晴時々曇 ☀️☁️	
降水確率(%)	-/-/20/20	0/0/0/0	10	
信頼度	-	-	-	
東京 気温 (℃)	最高	36	36	37 (34~38)
	最低	-	26	26 (25~28)

東京地方の週間天気予報より

気象庁HPから抜粋

（週末は厳しい暑さが続きそうです）

猛暑日（最高気温が35℃以上）についても、近年は増えているようです。江戸川臨海の最高気温の記録38.0℃が観測されたのは2004年ですが、温暖化が進めばこの記録も更新されるでしょう。熱中症にはますます気を付けなければならないですね。